

口腔顔面痛診断実習セミナーWEB 2020

2020年11月1日

日本口腔顔面痛学会セミナー企画運営委員会

診断実習セミナー担当委員長: 村岡 渡

担当副委員長: 白田 頌

非歯原性歯痛の主な原疾患である筋・筋膜性疼痛、神経障害性疼痛の診断に必須となる筋触診、知覚検査法、鑑別診断法などを実習で習得してもらうハンズオン&グループワークのコースです。今年度は、新型コロナウイルス感染予防を考慮し、WEB開催と致します。

事前のオンデマンド講義と小テストを修了していただき、セミナー当日は、筋触診や脳神経診査、定性感覚検査についてオンライン画面を通してデモンストレーション後に、Zoomのブレイクアウトルームを用いて、WEB上で5～6名のグループに分け、ファシリテーターの誘導の下、各自実習を行っていただく予定です。また、症例を用いた臨床診断推論実習も、同様にグループワークにて実施する予定です。

当日のセミナーがスムーズに実施できるよう、事前にオンデマンドによる講義受講と小テストの他に、WEB接続確認テストなども御参加いただきます。

【目的】

口腔顔面痛の診療に必要な診査、診断の知識や手技を、非歯原性歯痛の診査実習と臨床診断推論実習を通して習得する。

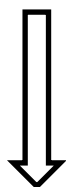
【会期】

2020年12月1日(火)～11日(金) オンデマンドによる事前講義受講&小テスト

(およそ90分程度)

Zoom 接続テストおよびシステム事前説明会

(期間中に3回程度、説明会を開催します。いずれか1回の受講をお願いいたします。)



2020年12月13日(日) 実習セミナー 10:00-16:35(およそ6時間程度の予定)

【会場】 WEB形式(オンデマンド+オンライン)での開催

【募集人数】 30名の予定 (6名×5グループを予定)

【受講料】 12,000円

【受講資格】

日本口腔顔面痛学会会員に限ります。初めて受講する方は、本学会主催の口腔顔面痛ベーシックセミナーを修了していることを推奨します。

【認定単位】

- ・日本口腔顔面痛学会認定医、専門医等の申請要件および資格更新の単位付与の対象です。
(認定医および専門医の申請要件の受講を要する講習の「診断セミナー」に該当します。)

(病理薬理分野 1.0 単位、口腔外科分野 2.0 分野、歯科補綴分野 2.0 分野、ペインクリニック分野 2.0 分野)

・受講修了証明は、オンデマンドの事前講義の受講など、すべてのプログラムを受講された方に対し認められます。

(遅刻・早退により一部受講されなかった場合は修了となりません。)

・日本歯科医師会の生涯研修単位も認定される予定です。

WEB開催のため、単位登録は、ICカード読み取りではなく、ID番号にて行います。受講後に、ICカードに記載された6桁のID番号を事務局までご連絡ください(詳細は、メールにてご案内します)。

・学会サイドでのインターネット接続トラブル以外での接続トラブルによる再受講希望や単位保障は致しかねますのでご了承のほどお願いいたします。当日までに開催される接続テストに必ず御参加いただき、当日は、2つ以上のWEBアクセスラインを確保いただくようお願いいたします。

【申し込み方法】

2020年11月24日(火)までに日本口腔顔面痛学会事務局(担当:白倉)までメールでご連絡下さい。メールの受け取り後、ご案内メールをします。

メールアドレス: jsop_seminar@onebridge.co.jp

事前受付は、振り込み制となり、振り込み確認後、受付完了となります。実習の準備のため当日申し込みは受け付けません。申し込み期間内であっても定員に達し、受講できない場合がございます。納付された受講料は原則としてお返しいたしません。

(5日経過後(土日祭日を除く)もご案内メールが届かない時は再度メール頂くか、一ツ橋印刷株式会社学会事務センター内、日本口腔顔面痛学会事務局 担当:白倉 TEL: 03-5620-1953までご連絡下さい。)

スケジュール予定

オンデマンドによる事前講義&小テスト 90分程度

接続確認テスト+システム説明会 30分程度

オンライン実習 およそ6時間

* スタッフやスケジュールなどは若干の変更を生じることがあります。

* 実習時に使用する実習器材(つまようじ、綿棒、ペンライト(LEDライトでないもの))などを事前にご準備いただきます(詳細は、セミナーのお申し込み後にご案内いたします)。

● 12月1日(火)~11日(金)予定 オンデマンドによる事前学習&小テスト

(受講可能期間:およそ7~11日間の予定)

- ・臨床診断推論による症例鑑別診断の進め方(講義15分+小テスト:和嶋浩一)
- ・臨床診断推論のための症例①提示(講義5分:村岡渡)
- ・筋・筋膜性疼痛診査法(講義15分+小テスト:築山能大)
- ・臨床診断推論のための症例②提示(講義5分:西須大徳)

- ・すぐできる12 脳神経の診査法の実際(講義 15 分+小テスト:大久保昌和)
- ・神経障害性疼痛診査法解説(講義 15 分+小テスト:野間 昇)

合計およそ 90 分

*この期間に、接続確認テストおよび操作練習のための Zoom ミーティングによる説明会を 3 回程度開催しますので、いずれか 1 回にご参加ください(必須です)。

● 12 月 13 日(日) 実習当日

9:30 受付開始 (Zoom 入室可)

随時、Room への入室チェックなどを行います。

10:00-10:15 セミナー開始、講師紹介、プログラム解説(講義:村岡渡)

10:15-10:20 臨床診断推論のための症例①提示(講義:村岡渡)

10:25-10:35 筋・筋膜性疼痛診査法(デモンストレーション: 築山能大)

10:40-11:00 筋・筋膜性疼痛診査法実習 咬筋、側頭筋の触診法(実習:築山能大+ファシリテーター)

11:05-12:25 症例①での臨床診断推論実習(講師:村岡渡+ファシリテーターとのグループワーク)

11:05-12:05 症例検討

12:05-12:15 グループ発表

12:15-12:25 症例解説

12:25-12:35 質疑応答

12:35-13:15 昼休憩 (各自)

13:15-13:20 臨床診断推論のための症例②提示(講義:西須大徳)

13:25-13:40 すぐできる12 脳神経の診査法の実際(デモンストレーション:大久保昌和)

13:45-14:00 脳神経スクリーニング実習(講師:大久保昌和+ファシリテーター)

14:05-14:15 神経障害性疼痛診査法解説(デモンストレーション:野間 昇)

14:20-14:35 神経障害性疼痛の診査法(講師:野間 昇+ファシリテーター)
定性感覚検査(実習)

14:35-14:45 質疑応答

14:45-16:05 症例②での臨床診断推論実習(講師:西須大徳+ファシリテーターとのグループワーク)

14:45-15:45 症例検討

15:45-15:55 グループ発表

15:55-16:05 症例解説

16:05-16:15 総合質疑応答・講師補足

16:15-16:25 ポストテスト・アンケート

16:25－16:35 ポストテスト答え合わせ

16:35 セミナー終了予定

(およそ 6 時間)

*** 実習・グループワークファシリテーター:** 白田頌、大久保昌和、築山能大、西須大徳、野間昇、村岡渡、和嶋浩一